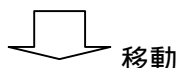


File 5 - 6: 自然環境との共生を理解するプログラム >>>>>>> 工場の敷地内の自然を体験してみよう

サンデンフォレスト「森の教室」(所要時間 1 時間)



ビデオとパワーポイントを利用した説明を受ける。
【講話 1】自然と共生するサンデンフォレストについての話
環境保全活動の実施・環境に配慮した生産工程の工夫
【講話 2】自然観察会についての話
時期に観察可能な動植物の紹介・観察の仕方など。



移動

「どんぐり広場」(所要時間 4 0 分)

野蚕・オオムラサキの飼育ハウスの見学



【オオムラサキの成長】

6月下旬～7月下旬 羽化
7月下旬～8月中旬 産卵
11月下旬～ 冬眠
4月上旬 冬眠からの目覚め



移動

「西ピオトープ下流」(所要時間 3 0 分)

サワガニ取り体験をする。



「大林沼への林間」(所要時間 3 0 分)

散策をしながら、自然観察を行う。



【観察】どんぐり、ヤマホトトギスなど。

ねらい : 自然と共生する工場のあり方を知ることを通して、人の手によって自然の多様性を豊かにすることができることを知ることができるようになる。

指導体制 : 指導者 1 名、指導助手 4 名 に対し **対象人数** : 25 ～ 30 名

準備 : ビデオテープ、プロジェクター、教室

留意点 : サワガニの確保や持ち帰り数の制限、及び飼育方法を考える。

プログラムの関連性 :

小学校学習指導要領

生活科 内容(5) 身近な自然を観察したり、季節や地域の行事にかかわる活動を行ったりなどして、四季の変化や季節によって生活の様子が変わることに関心を持ち、自分たちの生活を工夫したり楽しくしたりできるようにする。